

製品取扱説明書



この度は、当社の製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み頂き、正しくお使いください。
製品を末永くご愛用頂き、また事故防止などの安全のために「安全上のご注意」と「取扱上のご注意」、
別添の「使用上のご注意」を必ずお守りください。
取扱説明書は必ずご使用時にいつでも読むことができるように大切に保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。
ご使用前には、必ずこの「安全上のご注意」をお読みになり、正しくお使いください。



警告

誤った取扱いをした時に、死亡や重症などに結びつく可能性があるもの。
宮天板ついてありますコンセントは2口の合計で1,500W以下でお使いください。
容量を越えると焼損する恐れがあり、火災の原因となります。
「宮」の「照明」及び「コンセント」のコードやご使用になる電気製品のコードは、必ずベッドの外側へ出し、緩みのない状態でご使用ください。
コードが絡み思わぬ事故の原因となります。
「宮」の天板や棚の上に飲み物や花瓶などを置いてご使用にならないでください。
転倒し、内容物がこぼれますと感電や火災の原因となります。
「宮」の取り付けを行う際には、「照明」及び「コンセント」のコードをベッド本体と挟まないでください。
火災や感電の原因となります。

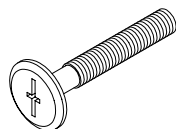


注意

誤った取扱いをした時に、障害または家屋・家財の障害に結びつくもの。

「宮」の取り付けを行う際には、必ず大人の方が慎重に行ってください。
落下をさせてケガをしたり、床、壁等や製品に傷を付けたり、破損したりする事があります。
「宮」付属の棚板は「宮」から取り外して作業を行い、「宮」取り付けの完了後設置してください。
落下をさせてケガをしたり、床、壁等や製品に傷を付けたり、破損したりする事があります。

● 付属部品一覧表



取付用ボルトx4

棚板x2
金ダボx8

家具用照明器具取扱上のご注意



警告

誤った取扱いをした時に、死亡や重症などに結びつく可能性があるもの。

- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。(火災の原因)
- 器具の隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。(火災・感電の原因)
- コードをたばねて使用しないでください。焼損の恐れがあります。(発熱・火災の原因)
- 水のかかる場所や湿気の多いところでは、使用しないでください。(火災・感電の原因)
- お客様自信での修理・改造はしないでください。(火災・感電の原因)
- お手入れの際は水洗いはしないでください。(火災・感電の原因)
- 電源コードを傷をつけないでください。ステーブル等でコードを固定したり、無理に曲げたりねじったりしない。また、重たい物をのせたりはさみこんだりしないでください。(火災・感電の原因)
- 異常時には電源プラグを抜き、使用を中止してください。コードを動かすついたり消えたりする。コードが部分的に熱い。煙がでた。異臭がする。などの異常時には、電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 可燃性スプレーをかけないでください。(火災・感電の原因)



注意

誤った取扱いをした時に、障害または家屋・家財の障害に結びつくもの。

- 電源コードを引っ張らないでください。(コードが傷つき、感電の原因)
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。(感電の原因)
- 長時間使わない時は、電源プラグを抜いてください。(絶縁劣化により、感電・火災の原因)
- 高温な所で使用しないでください。暖房器具などの前で使わない。(火災・感電の原因)
- プラグ等、破損した状態での使用は避けてください。カバーが割れたり、保持力が極端に弱い状態など。(火災・感電の原因)
- 栓刃が曲がった状態で中途半端に差し込まないでください。(感電・発火の原因)
- 電源プラグの刃及び刃の取り付け面にホコリが付着している場合は直ちに拭き取ってください。(火災の原因)
- 調光器と併用しないでください。(火災の原因)

コンセント付き家具取扱上のご注意



警告

誤った取扱いをした時に、死亡や重症などに結びつく可能性があるもの。

- コンセントに表示された電力容量(ワット)以下で使用してください。容量を越えると焼損の恐れがあります。(火災の原因)
- コードをたばねて使用しないでください。焼損の恐れがあります。(発熱・火災の原因)
- 水のかかる場所や湿気の多いところでは、使用しないでください。(火災・感電の原因)
- お客様自信での修理・改造はしないでください。(火災・感電の原因)
- 電源コードは傷をつけないでください。ステーブル等でコードを固定したり、無理に曲げたりねじったりしない。また、重たい物をのせたりはさみこんだりしないでください。(火災・感電の原因)
- 金属などを差し込まないでください。ソケット部にヘアピンや針金等をさしこまない。(火災・感電の原因)
- 異常時には電源プラグを抜き、使用を中止してください。コードを動かすついたり消えたりする。コードが部分的に熱い。煙がでた。異臭がする。などの異常時には、電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 可燃性スプレーをかけないでください。(火災・感電の原因)



注意

誤った取扱いをした時に、障害または家屋・家財の障害に結びつくもの。

- 電源コードを引っ張らないでください。(コードが傷つき、感電の原因)
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。(感電の原因)
- 長時間使わない時は、電源プラグを抜いてください。(絶縁劣化により、感電・火災の原因)
- 高温な所で使用しないでください。暖房器具などの前で使わない。(火災・感電の原因)
- プラグ等、破損した状態での使用は避けてください。カバーが割れたり、保持力が極端に弱い状態など。(火災・感電の原因)
- たこ足配線はしないでください。プラグが抜け易くなります。(発熱・発煙の原因)
- 栓刃が曲がった状態で中途半端に差し込まないでください。(感電・発火の原因)
- 電源プラグの刃及び刃の取り付け面にホコリが付着している場合は直ちに拭き取ってください。(火災の原因)
- 乳幼児が触れたり、手の届く所に放置しないでください。(感電・発火の原因)

「宮」の取り付け方法

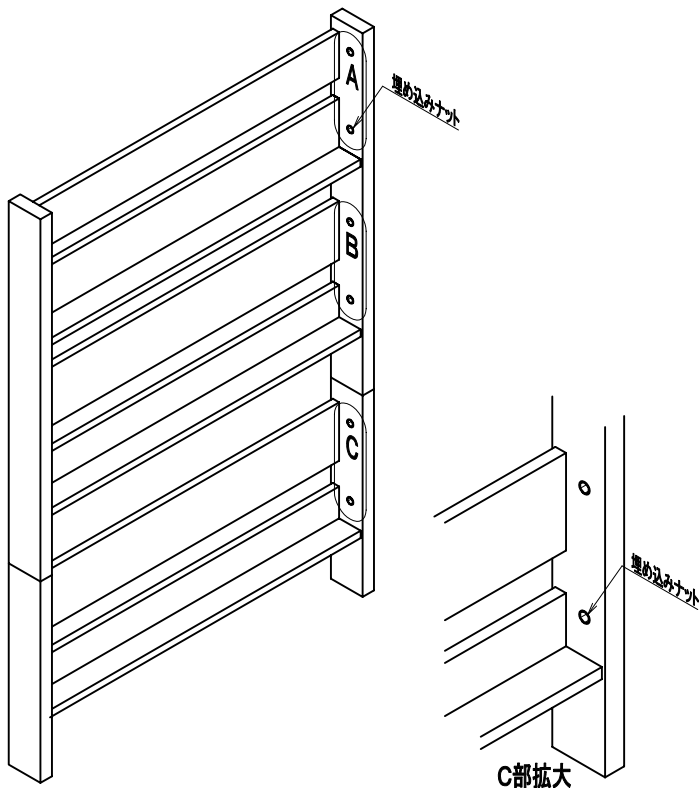
宮はベッドのご使用状況にあわせて、お好みの位置に取り付ける事が可能です。

下図のヘッドボードまたはフットボードにある「埋め込みナット」のある位置に、宮を取り付けることができます。(下図はフットボードです。)

注意

・宮の取り付け・取り外しは**必ず大人の方が慎重**に行ってください。

宮を落下させてケガをしたり、床、壁等や製品に傷を付けたり、破損したりする事があります。



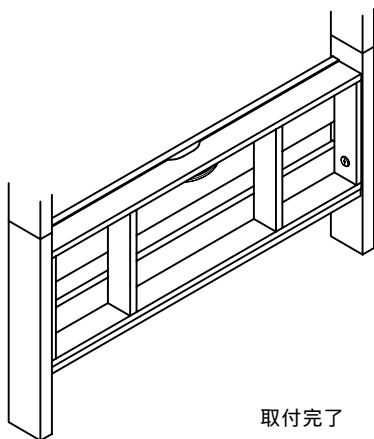
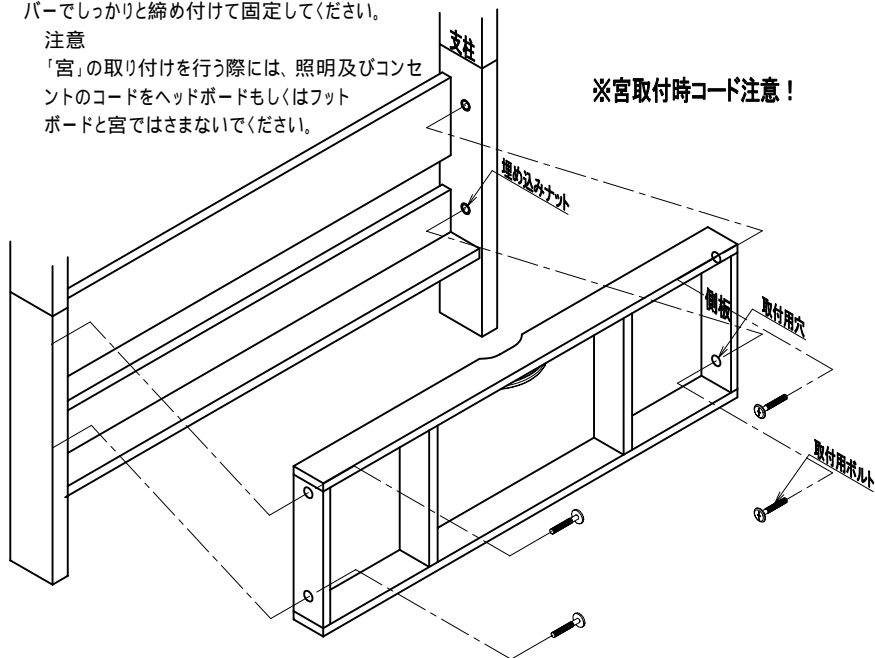
図A・B・Cの高さにある埋め込みナットに合わせて、「宮」を取り付けることができます。
(ここでは、Cの高さに取り付けを行います。)

「宮」側板の取付用穴と左右支柱の埋め込みナットを合わせて、付属の取付用ボルトをプラス(+)
ドライバーでしっかりと締め付けて固定してください。

注意

「宮」の取り付けを行う際には、照明及びコンセントのコードをヘッドボードもしくはフット
ボードと宮ではさまないでください。

※宮取付時コード注意!



取付完了